定例会における代表・一般質問時間(令和7年第2回定例会以降)

1 代表・一般質問

・会議規則第9条(会議の時間)会議時間は午後1時から午後5時

初日の質問時間240 分 -30 分 =210 分2日目の質問時間240 分 -60 分 =180 分合計390 分

① 初日は交渉会派の代表質問とする。

自民党議員団 210 分 × 11 人 / 27 人 = 86 みなと未来会議 210 分× 7人 / 27人 = 54 分 39 港区保守系議員団 210 分× 5 人 / 27 人 = 分 公明党議員団 210 分 × 27 人 = 31

② 2日目は交渉会派の一般質問終了後、二人会派及び一人会派の質問とする。

\sim		142 42 41 411 4 4	12 4 4				. – , – •
	自民党議員団	180	分 ×	11人/	34 人 =	58	分
	みなと未来会議	180	分 ×	7人/	34 人 =	37	分
	港区保守系議員団	180	分 ×	5人/	34 人 =	26	分
	公明党議員団	180	分 ×	4 人 /	34 人 =	21	分
	立憲民主党議員団	180	分 ×	2人/	34 人 =	11	分
	共産党議員団	180	分 ×	2人/	34 人 =	11	分
	港区れいわ新選組	180	分 ×	1人/	34 人 =	5	分
					스크	160	$\overline{\Lambda}$

合計 169 分

●会派持ち時間(上限) 代表質問+一般質問+再質問(質問のみ、答弁は含まず)

自民党議員団	144	分
みなと未来会議	91	分
港区保守系議員団	65	分
公明党議員団	52	分
立憲民主党議員団	11	分
共産党議員団	11	分
港区れいわ新選組	5	分
合 計	379	分

- ※交渉会派の代表・一般質問時間の 割振りは会派に委ねる。
- ※代表・一般質問の順序は、会派の 所属議員数が多い順に行う。
- ※同数会派の場合は、当該会派の協 議により順序を決定する。
- ※一人会派は第2回定例会から翌年 の第1回定例会まで繰越すること ができる。(年間20分)

定例会における代表・一般質問時間(令和6年第2回定例会以降)【変更前】

1 代表・一般質問

・会議規則第9条(会議の時間)会議時間は午後1時から午後5時 初日の質問時間 240 分 - 30 分 = 210 分

 2日目の質問時間
 240 分 - 60 分 = 180 分

 合計
 390 分

① 初日は交渉会派の代表質問とする。

自民党議員団 210 分 × 11 人 / 30 人 = 77 分 みなと未来会議 210 分× 7人/30人= 49 分 港区保守系議員団 210 分× 5 人 / 30 人 = 分 35 公明党議員団 4 人 / 30 人 = 28 210 分× 分 立憲民主党議員団 210 分 X 3人/ 30 人 =21 分

合計 210 分

② 2日目は交渉会派の一般質問終了後、二人会派及び一人会派の質問とする。

180 分 × 11 人 / 34 人 = 自民党議員団 分 7人/34人= みなと未来会議 180 分× 37 分 港区保守系議員団 180 分× 5 人 / 34 人 = 26 分 公明党議員団 180 分× 4 人 / 34 人 = 21 分 立憲民主党議員団 180 分 × 3 人 / 34 人 = 16 分 共産党議員団 2 人 / 34 人 = 分 × 11 分 180 港区れいわ新選組 180 分 X 5 34 人 =

合計 174 分

●会派持ち時間(上限) 代表質問+一般質問+再質問(質問のみ、答弁は含まず)

自民党議員団	135	分
みなと未来会議	86	分
港区保守系議員団	61	分
公明党議員団	49	分
立憲民主党議員団	37	分
共産党議員団	11	分
港区れいわ新選組	5	分
合 計	384	分

- ※交渉会派の代表・一般質問時間の 割振りは会派に委ねる。
- ※代表・一般質問の順序は、会派の 所属議員数が多い順に行う。
- ※同数会派の場合は、当該会派の協 議により順序を決定する。
- ※一人会派は第2回定例会から翌年の第1回定例会まで繰越することができる。(年間20分)